# 中核医療施設として高度な医療サービスを提供

東胆振・日高圏の地域住民28万人の命と健康を守る中核医療施設として、二次救急医療を担い、最新の医療機器と電子カルテシステム、地域連携システムを有効活用し、高度な医療を提供。令和元年度に導入した手術支援ロボット「ダビンチ」は手術時間を大幅に短縮。人の手で及ばない細部の手術が可能。従来より低侵襲な手術で患者負担を軽減する。泌尿器科、外科、産婦人科での実績を着実に重ねており、今後はさらなる運用拡大を検討し、医療体制の強化を進める。

将来の高齢化、人口減少社会に対応するため、病院の機能分化・連携が求められている中で、将来の医療の在り方を念頭に置き、医療を地域で完結させる体制を目指し、かつ患者さんの視点に立って、地域の基幹病院としての役割をはたしていく。

松岡院長は「『市民の健康は私たち(病院職員)の願い、真心をこめて医療を提供します』という理念のもと、急性期を中心とした高度な医療サービスを提供し、二次救急医療にも力を入れていく」と話した。

手術支援ロボットダビンチ

院長 松岡　伸一

1981年北海道大学医学部卒業。2014年より院長。日本外科学会認定医・専門医・指導医。日本消化器外科学会専門医・指導医。日本消化器病学会専門医・指導医。医学博士。

## 苫小牧市立病院

☎(0144)33-3131

苫小牧市清水町1丁目5番20号
←ホームページはこちらから

受診手続時間／8:00～11:00　13:00～15:00
診療時間／9:00～17:15
休診日／土・日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
※時間帯予約としています。また、診療時間は診療科によって異なります。当日休診もありますので、詳しくはホームページ、電話などでご確認ください。

内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・脳神経内科・小児科・新生児科・外科・消化器外科・整形外科・形成外科・脳神経外科
皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・病理診断科・麻酔科・歯科・歯科口腔外科

# 誰もが安心してかかることができる

1981年4月の開院以来、「働く人びとの医療機関」として地域住民の生活と健康を支える医療を提供。2023年で42年を迎えた。

外来は、主に内科、整形外科を診療。2階は内科と整形外科の一般病棟42床(地域包括ケア病床15床)、3階に回復期リハビリテーション病棟38床を合わせた80床。無差別・平等の医療を実践し、差額ベッド料は徴収しない。医療機器は、80列ヘリカルCT、MRI、消化管内視鏡、超音波診断装置(エコー、UCG)を完備している。

市内で数少ない在宅療養支援病院で、治療から回復期・在宅診療まで一貫した治療を行っており、その役割に期待が寄せられている。さらに、経済的に生活が苦しい方を対象に「無料低額診療」を実施し、地域医療を支えている。

2016年3月に健康増進活動拠点病院(HPH)にも認定され、地域住民とともに健康なまちづくり活動を推進している。松本巧院長は「弱い立場の人に寄り添い、よりどころとされる病院を目指していきたい。患者さんとともに治療やケアをすすめるチーム医療をさらに推進していきたい」と話した。

院長 松本　巧

2000年北海道大学卒業。日本内科学会総合内科専門医。日本リウマチ学会専門医・指導医。日本内科学会認定教育施設指導医。

## 公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協苫小牧病院

☎(0144)72-3151

苫小牧市見山町1丁目8番23号
←ホームページはこちらから

受付時間／
[内　　科]月・火／8:00～11:30　14:00～16:30
水・木・土／8:00～11:30
金／8:00～11:30　16:00～19:00
[整形外科]月・火・土／8:00～11:30　水・木／休診
金／8:00～11:30　16:00～19:00
休診日／日・祝日、原則として第2、第4土曜日、年末年始

内科・整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

無料低額診療実施医療機関